

平成 28 年度橋本市公営企業会計決算審査意見

第 1 審査の対象

平成 28 年度 橋本市水道事業会計決算

平成 28 年度 橋本市病院事業会計決算

第 2 審査の期間

平成 29 年 6 月 12 日から平成 29 年 7 月 25 日まで

第 3 審査の方法

決算審査（対象期間は平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで）にあたっては、決算報告書、決算財務諸表及び附属書類が地方公営企業法その他関係法令の諸規定に準拠して作成され、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示し、その計数が正確であるかどうかについて、会計帳簿並びに係書類の照合等の審査を実施した。

第 4 審査の結果

審査に付された平成 28 年度橋本市水道事業並びに橋本市病院事業にかかる決算報告書及び附属書類等は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、かつ計数は正確であり、経営成績及び財政状態については適正に表示しているものと認めた。

事業ごとの業務の概況、予算の執行状況、経営並びに財政状態等の審査の概要については、以下のとおりである。

橋 本 市 水 道 事 業

1. 業務の実績について

平成28年度における水道事業の業務実績は、次のとおりである。

業 務 実 績 表

区 分	単位	平成28年度	平成27年度	前年度比較
行政区域内人口	人	64,150	64,793	△ 643
計画給水人口	人	67,100	67,100	0
現在給水人口	人	63,067	63,690	△ 623
普及率（対行政区域内人口）	%	98.31	98.30	0.01
給水戸数	戸	26,551	26,565	△ 14
年間総配水量	m ³	8,052,560	8,069,251	△ 16,691
年間有収水量	m ³	6,839,993	6,891,254	△ 51,261
有収率	%	84.94	85.40	△ 0.46
1日平均配水量	m ³	22,062	22,047	15
施設利用率	%	37.46	37.43	0.03
供給単価1m ³ 当たり	円	175.84	175.56	0.28
給水原価1m ³ 当たり	円	210.88	216.02	△ 5.14

（1）給水状況

平成28年度末の給水人口は63,067人で、前年度に比べると623人（0.98％）減少。給水戸数についても26,551戸で、前年度に比べ14戸（0.05％）の減少となっている。一方、行政区域内人口64,150人に対する普及率は98.31％と、前年度に比べ0.01ポイント高くなっている。

次に、年間総配水量は8,052,560m³で、前年度に比べ16,691m³（0.21％）減少しており、年間有収水量（料金の徴収できる水量）についても6,839,993m³と前年度に比べ51,261m³（0.74％）減少している状況にある。一方、施設利用率は37.46％で、前年度より0.03ポイント増加している。

（2）施設の整備状況等

① 工事の概況

配水施設改良費においては、平成27年度からの繰越工事として「大野污水管渠築造（第5工区）工事に伴う水道管移設工事」など2件 22,320千円を施工している。

また、平成28年度工事として「国道371号道路改良工事（御幸辻地内）に伴う水道管移設その3工事」など10件 66,724千円を施工している。これにより建設改良工事費は計89,044千円となっている。

次に拡張費においては、平成27年度からの繰越工事として、「第5次拡張事業 西畑地区簡易水道統合整備その1工事」など3件 162,621千円を施工している。平成28年度工事としては、「第5次拡張事業 三石台送水管布設工事」など3件 65,708千円施工し完了している。

これにより、拡張工事費は計228,329千円となっている。

② 設計委託の概況

建設改良費においては、平成27年度からの繰越事業として「下水道工事に伴う水道管移設設計（その2）業務委託」4,698千円を実施している。

次に拡張費においては、平成27年度からの繰越事業として、「第5次拡張事業 九重地区簡易水道統合整備工事送水ポンプ室工事監理業務委託」160千円を実施している。

また、平成28年度事業としては、「第5次拡張事業 西畑地区簡易水道統合整備その3工事中継ポンプ場工事監理業務委託」81千円を実施、これにより拡張費は計241千円となっている。

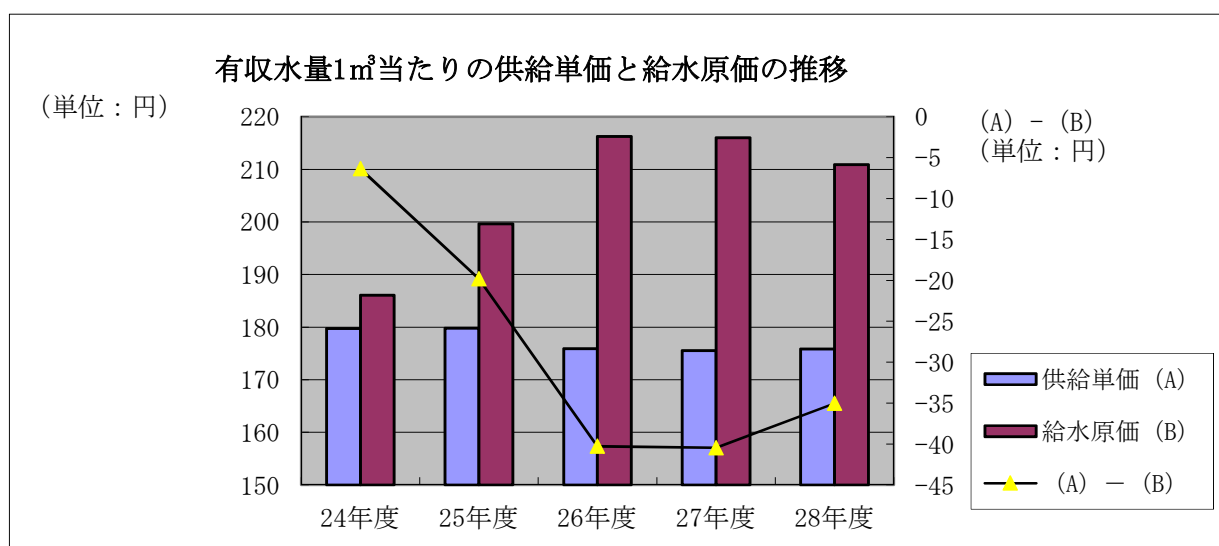
③ 負担金の概況

大滝ダム維持管理負担金として国土交通省に23,762千円、和歌山県に対し原水供給に係る費用として28,321千円を支出している。

（3）供給単価と給水原価

給水人口の減少、節水意識の向上及び節水型家電の普及等により有収水量が減少しており、有収水量に連動して給水収益も減収となった。また、供給単価は、175.84円で、前年度に比べると0.28円微増、給水原価は210.88円と、約5.14円の減少となっている。

これにより、給水原価に対する供給単価の料金回収率は83.38%と7年連続して100%を割っているが、対前年度比2.11ポイント増と改善の傾向にある。



むすび

以上が平成 28 年度における水道事業会計の決算審査の概要である。

経営収支をみると、前年度は 241,990 千円の純利益、当年度は 222,806 千円の純利益（前年度比 19,184 千円減）を計上している。

総収益は、1,726,900 千円で前年度に比べ 39,638 千円（2.24%）の減収となり、総費用は 1,504,094 千円で前年度に比べ 20,454 千円（1.34%）の減少にとどまった。

営業収益は 1,272,619 千円で、前年度比 14,273 千円（1.10%）の減少、その要因は、給水人口が前年度比 623 人減少、それに伴い有収水量が 51,261 m³減少、これにより給水収益が 1,202,712 千円となり、前年度に比し 7,142 千円（0.59%）の減少となった。また、給水分担金収入においても前年度に比し 26 件減少、5,562 千円減少した結果である。

営業費用は 1,376,774 千円で、営業収益の減少幅を大きく上回る前年度比 44,201 千円（3.11%）減少している。内訳の原水・浄水費においては、組織再編による職員減での人件費削減と原油安による動力費減額効果で前年度比 18,315 千円（8.64%）減少。配水・給水費においては、給配水施設の修繕費が前年度比増加したものの、組織再編による職員減での人件費削減と原油安による動力費減額効果で前年度比 19,448 千円（9.55%）減少、総係費においては、窓口業務や料金収納、開閉栓業務等の民間委託に伴う委託料費用増加があったものの、職員減での人件費削減と大滝ダム等負担金の減額効果によるものである。また、減価償却費は、前年度比 2,788 千円（0.33%）増加計上している。

これらの要因で、営業収支は前年度比 29,927 千円改善のものの、104,155 千円の営業損失となった。

ついで、営業外収支は黒字の 354,444 千円（前年度比 817 千円 0.23%減）を確保、これは企業債支払利息で 55,749 千円の費用計上も、26 年度実施の会計基準見直しによる長期前受金戻入益 405,840 千円（資本剰余金に計上していた補助金等のうち、未償却相当分を負債勘定の長期前受金に、償却相当分を未処分利益剰余金に移行するが、長期前受金に計上した未償却相当分のうち、当年度償却分を長期前受金戻入（収益）として計上したもの）を計上したことによるものである。

従い、経常収支は、250,289 千円（前年度比 29,109 千円 13.16%増）の経常利益を計上した。

特別損失は、過年度、下水道工事に際して水道管の更新をしたが、旧水道管を除去したにもかかわらず、会計上除却していなかったことで除却費用 60,022 千円を計上した。

また、特別利益は、上記見合い分として長期前受金戻入が発生、過年度損益修正益 32,925 千円を計上。特別利益、損失の収支は、27,483 千円の損失計上となった。

以上の結果、222,806 千円の当年度純利益を計上した（前年度は 241,990 千円の純利益）。

また、当年度未処分利益剰余金は、資本金への組み入れ分 5,915,802 千円の減少、当年度純利益 222,806 千円の増加で、差引 5,692,996 千円減の 3,839,528 千円となった。

しかし、この利益計上は、長期前受金の収益化により増加する利益であり、26 年度実施の公営企業会計制度、会計基準の見直しによる現金収入の伴わない非資金性の利益で、設備更新などの事業の財源として活用することはできない。

収益力をみると、経常収支比率は 117.35% で前年度より 2.51 ポイント改善されているが、これは会計制度、会計基準の見直しによる結果のもので、水道事業本体の収益力を示す営業収支比率は 92.43% で前年度より僅かながら 1.87 ポイント改善されている。

平成 22 年度以降、供給単価が給水原価を下回っており、平成 28 年度も供給単価 175.84 円、給水原価 210.88 円である。これは、大滝ダム建設負担金投資の毎年の減価償却負担、大滝ダム維持管理負担金支出、さらに本来の収益である給水収益（水道料金）が年々減少していることが問題である。

施設の利用状況を見ると、施設の利用状況の良否を総合的に示す施設利用率は 37.46% で前年度より僅か 0.03 ポイント改善も類似団体平均（平成 27 年度分）53.06% に比し大きく劣っており、最大稼働率は 44.00% で類似団体平均の 67.19% を大きく下回っている状況にある。負荷率は 85.13% と適切な運転に努めているが、今後、設備更新時にダウンサイジングを実施する必要がある。

財政状態をみると、短期流動性を示す流動比率は 1,246.22%、長期健全性を示す自己資本構成比率は 91.59% で健全な状態で、業務活動キャッシュフローと投資活動キャッシュフローを足したフリーキャッシュフロー（自由に使える資金）は 304,584 千円が計上され、最終的に 74,346 千円の資金が残り、経営状態は良好と言える。

個別に見れば、過年度の下水道工事に際しての水道管等の更新で、会計上、構築物の除却費計上が未だ未処理分が発生する可能性が高く、今後、徹底した且つ適切な処理が必要である。

最後に、今後、浄水施設の耐震化が急務であり、経営基盤、技術基盤のため、近隣水道事業との広域化や官民との連携などにより水道事業を支える体制を長期的に構築する必要があるものと思慮する。

水道事業業務実績比較表

区 分		単位	平成28年度	平成27年度	対前年度比較		摘 要
					増 減	増 減 率	
行政区域内人口		a 人	64,150	64,793	△ 643	△ 0.99	年度末人口
計画給水人口		b 人	67,100	67,100	0	0.00	
現在給水人口		c 人	63,067	63,690	△ 623	△ 0.98	年度末推定
普及率	c/a × 100	d %	98.31	98.30	0.01	—	
	c/b × 100	e %	93.99	94.92	△ 0.93	—	
給水戸数		f 戸	26,551	26,565	△ 14	△ 0.05	年度末戸数
年間総配水量		g m ³	8,052,560	8,069,251	△ 16,691	△ 0.21	
年間有収水量		h m ³	6,839,993	6,891,254	△ 51,261	△ 0.74	
有収率		i %	84.94	85.40	△ 0.46	—	h/g×100
1日最大配水量		j m ³	25,916	24,899	1,017	4.08	
1日平均配水量		k m ³	22,062	22,047	15	0.07	g/年間日数
1日配水能力		l m ³	58,900	58,900	0	0.00	
導送配水管延長		m m	562,740	562,100	640	0.11	年度末現在
負荷率		n %	85.13	88.55	△ 3.42	—	k/j×100
施設利用率		o %	37.46	37.43	0.03	—	k/l×100
最大稼働率		p %	44.00	42.27	1.73	—	j/l×100
供給単価1m ³ 当たり		q 円	175.84	175.56	0.28	0.16	給水収益/h
給水原価1m ³ 当たり		r 円	210.88	216.02	△ 5.14	△ 2.38	
給水収益に対する人件費		s %	14.87	18.80	△ 3.93	—	人件費/給水収益×100
職員1人当たりに対する営業収益		t 千円	42421	34,781	7,640	21.97	営業収益/u
職 員 数		u 人	30	37	△ 7	△ 18.91	年度末現在

平成28年度 橋本市水道事業キャッシュ・フロー計算書

(平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで)

(単価：円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	222,806,027
減価償却費	832,220,078
固定資産除却費	60,950,937
減損損失	0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 1,019,499
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 1,265,477
長期前受金戻入額 (△)	△ 438,765,830
受取利息等 (△)	△ 4,181,354
支払利息等	55,749,569
有形固定資産売却損益 (△は益)	47,584
未収金の増減額 (△は増加)	5,676,478
未払金の増減額 (△は減少)	△ 10,408,836
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 2,059,826
前払金の増減額 (△は増加)	△ 121,540,000
その他資産の増減額 (△は増加)	107,753
その他負債の増減額 (△は減少)	△ 354,588
小計	597,963,016
利息及び配当金の受取額	4,181,354
利息の支払額 (△)	△ 55,749,569
業務活動によるキャッシュフロー	546,394,801

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出 (△)	△ 366,154,566
有形固定資産の売却による収入	376,522
補償金による収入	63,879,360
負担金による収入	55,967,000
一般会計等からの繰入金による収入	4,121,712
他会計貸付金による支出 (△)	△ 500,000,000
他会計貸付金収入による収入	500,000,000
投資活動によるキャッシュフロー	△ 241,809,972

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出 (△)	△ 169,222,848
リース債務返済による支出	△ 99,925,381
他会計からの出資による収入	38,910,220
財務活動によるキャッシュフロー	△ 230,238,009
資金に係る換算差額	0
資金増加額 (又は減少額)	74,346,820
資金期首残高	3,022,300,433
資金期末残高	3,096,647,253

水道事業損益計算書年度比較表 (税抜き)

費 用

(単位:円・%)

科 目	借		方			
	平成28年度		平成27年度		前年度比較	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	増 減 額	増減率
営業費用	1,376,774,699	91.54	1,420,975,803	93.21	△ 44,201,104	△ 3.11
原水・浄水費	193,540,498	12.87	211,856,210	13.90	△ 18,315,712	△ 8.64
配水・給水費	184,168,542	12.24	203,616,787	13.36	△ 19,448,245	△ 9.55
総係費	164,970,882	10.97	171,148,710	11.23	△ 6,177,828	△ 3.60
減価償却費	832,220,078	55.33	829,431,301	54.41	2,788,777	0.33
資産減耗費	1,435,629	0.10	3,429,120	0.22	△ 1,993,491	△ 58.13
受託工事費	0	0.00	0	0.00	0	—
その他営業費用	439,070	0.03	1,493,675	0.10	△ 1,054,605	△ 70.60
営業外費用	66,054,255	4.39	69,188,650	4.54	△ 3,134,395	△ 4.53
支払利息及び 企業債取扱諸費	55,749,569	3.71	59,804,537	3.92	△ 4,054,968	△ 6.78
雑支出	10,304,686	0.69	9,384,113	0.62	920,573	9.80
特別損失	61,265,267	4.07	34,384,404	2.26	26,880,863	78.17
過年度損益修正損	61,217,683	4.07	400,007	0.03	60,817,676	15,204.15
固定資産売却損	47,584	0.00	29,750	0.00	17,834	59.94
減損損失	0	0.00	11,901,527	0.00	△ 11,901,527	△ 100.00
その他特別損失	0	0.00	22,053,120	1.45	△ 22,053,120	△ 100.00
費 用 計	1,504,094,221	100.00	1,524,548,857	100.00	△ 20,454,636	△ 1.34
当年度純利益	222,806,027	—	241,990,190	—	△ 19,184,163	△ 7.92
合 計	1,726,900,248	—	1,766,539,047	—	△ 39,638,799	△ 2.24

収 益

(単位:円・%)

科 目	貸		方			
	平成28年度		平成27年度		前年度比較	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	増 減 額	増減率
営業収益	1,272,619,539	73.69	1,286,893,301	72.85	△ 14,273,762	△ 1.10
給水収益	1,202,712,536	69.65	1,209,855,446	68.49	△ 7,142,910	△ 0.59
分担金	42,512,090	2.46	48,074,101	2.72	△ 5,562,011	△ 11.56
受託工事収益	0	0.00	0	0.00	0	—
他会計負担金	7,174,639	0.42	8,770,856	0.50	△ 1,596,217	△ 18.19
その他の営業収益	20,220,274	1.17	20,192,898	1.14	27,376	0.13
営業外収益	420,498,975	24.35	424,451,121	24.03	△ 3,952,146	△ 0.93
受取利息 及び配当金	4,181,354	0.24	5,716,069	0.32	△ 1,534,715	△ 26.84
他会計繰入金	1,827,000	0.11	2,041,000	0.12	△ 214,000	△ 10.48
他会計負担金	3,138,865	0.18	2,690,937	0.15	447,928	16.64
補助金	1,088,000	0.06	2,029,000	0.11	△ 941,000	△ 46.37
長期前受金戻入	405,840,620	23.50	408,772,434	23.14	△ 2,931,814	△ 0.71
雑収益	4,423,136	0.26	3,201,681	0.18	1,221,455	38.15
特別利益	33,781,734	1.96	55,194,625	3.12	△ 21,412,891	△ 38.79
過年度 損益修正益	32,925,210	1.91	45,592,256	2.58	△ 12,667,046	△ 27.78
固定資産売却益	456,524	0.03	9,602,369	0.54	△ 9,145,845	△ 95.24
その他特別利益	400,000	0.02	0	0.00	400,000	—
収 益 計	1,726,900,248	100.00	1,766,539,047	100.00	△ 39,638,799	△ 2.24
合 計	1,726,900,248	—	1,766,539,047	—	△ 39,638,799	△ 2.24

水道事業貸借対照表年度比較表 (税抜き)

資産の部

(単位:円・%)

科 目	借		方		前年度比較	
	平成28年度		平成27年度		前年度比較	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	増減額	増減率
固定資産	25,710,226,470	86.64	26,226,956,645	87.34	△ 516,730,175	△ 1.97
有形固定資産	19,371,434,687	65.28	19,697,137,624	65.59	△ 325,702,937	△ 1.65
土 地	1,720,631,828	5.80	1,720,631,828	5.73	0	0.00
建 物	1,467,576,417	4.95	1,404,553,654	4.68	63,022,763	4.48
構 築 物	14,392,804,452	48.50	14,634,039,538	48.73	△ 241,235,086	△ 1.64
機械及び装置	1,312,680,984	4.42	1,286,340,857	4.28	26,340,127	2.04
車両及び運搬具	8,182,213	0.03	11,415,939	0.04	△ 3,233,726	△ 28.32
工具器具及び備品	49,274,658	0.17	45,725,673	0.15	3,548,985	7.76
建 設 仮 勘 定	420,284,135	1.42	497,230,135	1.66	△ 76,946,000	△ 15.47
リ ー ス 資 産	0	0.00	97,200,000	—	△ 97,200,000	△ 100.00
無形固定資産	6,337,700,783	21.36	6,528,728,021	21.74	△ 191,027,238	△ 2.92
ダ ム 使 用 権	6,337,700,783	21.36	6,528,728,021	21.74	△ 191,027,238	△ 2.92
投資	1,091,000	0.00	1,091,000	0.00	0	0.00
出 資 金	1,091,000	0.00	1,091,000	0.00	0	0.00
破産更生債権等	3,121,241	0.01	2,906,841	0.01	214,400	7.37
貸 倒 引 当 金	△ 3,121,241	△ 0.01	△ 2,906,841	△ 0.01	△ 214,400	7.37
流動資産	3,965,976,096	13.36	3,802,230,782	12.66	163,745,314	4.30
現金預金	3,096,647,253	10.43	3,022,300,433	10.06	74,346,820	2.45
未収金	152,741,127	0.51	186,834,706	0.62	△ 34,093,579	△ 18.24
営 業 未 収 金	140,142,804	0.47	146,922,522	0.49	△ 6,779,718	△ 4.61
営業外未収金	16,743,290	0.06	45,291,050	0.15	△ 28,547,760	△ 63.03
未収金貸倒引当金	△ 4,144,967	△ 0.01	△ 5,378,866	△ 0.02	1,233,899	△ 22.93
貯 蔵 品	28,683,967	0.10	26,624,141	0.09	2,059,826	7.73
前 払 金	187,750,000	0.63	66,210,000	0.22	121,540,000	183.56
未経過保険料	153,749	0.00	261,502	0.00	△ 107,753	△ 41.20
他会計貸付金	500,000,000	1.68	500,000,000	1.67	0	0.00
資 産 合 計	29,676,202,566	100.00	30,029,187,427	100.00	△ 352,984,861	△ 1.17

負債・資本の部

(単位:円・%)

科 目	貸		方			
	平成28年度		平成27年度		前年度比較	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	増減額	増減率
固定負債	2,176,575,361	7.33	2,429,543,856	8.09	△ 252,968,495	△ 10.41
企業債	2,176,575,361	7.33	2,350,025,374	7.83	△ 173,450,013	△ 7.38
リース債務	0	0.00	79,518,482	0.26	△ 79,518,482	△ 100.00
流動負債	318,239,293	1.07	346,447,928	1.15	△ 28,208,635	△ 8.14
未払金	81,996,126	0.28	92,404,962	0.31	△ 10,408,836	△ 11.26
企業債	173,450,013	0.58	169,222,848	0.56	4,227,165	2.49
賞与引当金	13,557,245	0.05	14,822,722	0.05	△ 1,265,477	△ 8.53
その他流動負債	49,235,909	0.17	49,590,497	0.17	△ 354,588	△ 0.71
未払費用	0	0.00	0	0.00	0	—
前受金	0	0.00	0	0.00	0	—
リース債務	0	0.00	20,406,899	0.07	△ 20,406,899	△ 100.00
繰延収益	11,252,391,063	37.92	11,549,954,821	38.46	△ 297,563,758	△ 2.57
長期前受金	21,588,120,205	72.75	21,605,751,484	71.95	△ 17,631,279	△ 0.08
長期前受金 収益化累計額	△ 10,335,729,142	△ 34.83	△ 10,055,796,663	△ 33.49	△ 279,932,479	2.78
資本金	11,691,384,679	39.40	5,772,632,406	19.22	5,918,752,273	102.53
剰余金	4,237,612,170	14.28	9,930,608,416	33.07	△ 5,692,996,246	△ 57.32
資本剰余金	369,393,542	1.24	369,393,542	1.23	0	0.00
工事負担金	156,089,738	0.53	156,089,738	0.52	0	0.00
国・県補助金	8,065,179	0.03	8,065,179	0.03	0	0.00
開発寄附金	1,004,486	0.00	1,004,486	0.00	0	0.00
受贈財産評価額	188,575,207	0.64	188,575,207	0.63	0	0.00
その他の 資本剰余金	15,658,932	0.05	15,658,932	0.05	0	0.00
利益剰余金	3,868,218,628	13.03	9,561,214,874	31.84	△ 5,692,996,246	△ 59.54
減債積立金	16,690,000	0.06	16,690,000	0.06	0	0.00
建設改良積立金	12,000,000	0.04	12,000,000	0.04	0	0.00
当年度未処分 利益剰余金	3,839,528,628	12.94	9,532,524,874	31.74	△ 5,692,996,246	△ 59.72
(当年度純利益)	222,806,027	—	241,990,190	—	△ 19,184,163	△ 7.92
負債・資本合計	29,676,202,566	100.00	30,029,187,427	100.00	△ 352,984,861	△ 1.17

橋 本 市 病 院 事 業

1. 業務の実績について

平成28年度における病院事業の業務実績は、次のとおりである。

業 務 実 績 表

区 分	単位	平成28年度	平成27年度	前年度比較	増減率
病 床 数	床	300	300	0	0.00
延 患 者 数	人	240,934	242,686	△ 1,752	△ 0.72
内 外 来 患 者 数	人	149,042	151,921	△ 2,879	△ 1.90
内 入 院 患 者 数	人	91,892	90,765	1,127	1.24
病 床 利 用 率	%	83.92	82.66	1.26	—
外 来 ・ 入 院 患 者 比 率	%	162.19	167.38	△ 5.19	—
診 療 科 目 数	科	24	24	0	0.00

(1) 患者数

入院・外来別にみると、入院患者数は、91,892人と前年度比1.24%の増加、外来患者数は、149,042人と前年度比1.90%の減少となり、28年度の患者総数は240,934人と、前年度より1,752人の減少となった。

また、外来・入院患者比率は、162.19%と前年度比5.19ポイントの減少となった。

(2) 医師等の状況

平成28年度は、診療科医師総数53名（正職、嘱託）と前年度より2名の増員となった。また、平成27年度から土曜日のみ実施していたリハビリを、平成28年度から365日実施するため、リハビリ技師を8名増員、手術室配置の臨床工学技師を2名増員、地域連携強化のための社会福祉士を2名増員、薬剤師1名、検査技師1名を増員している。

一方、退職があったため、看護師総数は184名（正職、嘱託）と27年度より12名の減員となっている。

(3) 施設の整備状況

平成28年度の稼働病床数は、27年度と同様に、一般病床244床、HCU6床、地域包括ケア病床50床、合計300床であった。

また、平成27年度から高額医療機器と建物附属設備の更新が始まっており、平成28年度にはMRIの更新、空調制御コントローラー更新工事、中央監視設備更新工事をおこなった。さらに、平成29年度には血管造影装置の更新、32年度には電子カルテの2回目の更新を予定している。

むすび

以上が平成 28 年度の病院事業会計決算の審査結果の概要である。

経営体制は、前年同様、一般病床 244 床、HCU6 床、地域包括ケア病床 50 床合計 300 床の運営で、医師数 86 名（正職 49 名、嘱託 4 名、臨時 33 名、前年度比 1 名増加）、看護師 219 名（正職 180 名、嘱託 4 名、臨時 35 名、前年度比 11 名減少）、医療技術員 92 名（正職 76 名、嘱託 8 名、臨時 8 名、前年度比 14 名増加）により対応した。

改革プランの数値目標に「医師の確保 49 人」「救急受け入れ件数 7,937 件」、「手術件数 2,468 件」、「紹介率 22.8%」、「逆紹介率 35.0%」等設定して積極的に取り組んだ。

然しその結果は、総患者数は 240,934 人で前年度に比し 1,752 人（0.72%）減少し、総収益は 7,367,058 千円（前年度比 42,744 千円、0.57%減）に終始、総費用は 7,506,584 千円（前年度比 193,621 千円、2.64%増）を計上、当年度純利益は赤字の 139,525 千円となった。また、医業収益は 6,590,837 千円（前年度比 32,457 千円、0.49%減）、医業費用は 7,075,736 千円（前年度比 210,516 千円、3.06%増）で、医業収支は 484,899 千円の損失となり、前年度の損失 241,924 千円と比し大きく損失が拡大した。

医業収益のうち、入院収益は、入院患者数 91,892 人（前年度比 1,127 人、1.24%増）、一日平均入院 251.8 人（前年度比 3.8 人増）、病床利用率 83.92%（前年度比 1.26%増）も入院収益は 4,575,553 千円となり前年度と比べ 11,910 千円（0.25%）減少した。これは在院日数が延びたことで入院単価が前年比 749 円減、診療報酬の改定の影響、さらに奈良県大淀町に開設の南奈良総合医療センターの影響を受け救急受け入れ件数が前年度比 675 件（7.96%）減、五條市よりの入院患者が前年度比 2,313 人（15.40%）減となったことに起因している

次いで外来収益は、外来患者数 149,042 人（前年度比 2,879 人、1.90%減）、一日平均外来 613.3 人（前年度比 11.9 人減）も、乳腺呼吸器外科での化学療法増に伴い外来単価が前年度比 246 円増となった。しかし、診療報酬の改定の影響、五條市よりの外来患者が前年度比 1,215 人（5.62 人）減となったことで、外来収益は 1,676,299 千円（前年度比 5,010 千円 0.29%増）にとどまった。

その他医業収益では、人間ドック受診者数が前年比 122 人減少したこと等で 229,118 千円（前年度比 10,146 千円減）、他会計負担金では、繰入金が増加、医業収益 6,590,837 千円の計上となり、前年度比 32,457 千円の減収となった。

ついで費用面においては、給与費は医療技術員を主とした正規職員の増加に伴う諸手当の増加、応援医師の増加に伴う賃金の増加、退職給与費の追加計上の要因で、前年度比 193,170 千円（5.38%）増の 3,780,797 千円を計上。

材料費においては、ジェネリック医薬品の増加、診療報酬改定の影響を受けて薬品費が減額、カテーテル検査の減少に伴う診療材料費の減額、さらに医療用消耗備品費の減

額により前年度比 56,215 千円（4.13%）減の 1,301,672 千円を計上。

ついで、経費においては、光熱水費、燃料費、修繕費共減少も病院スタッフサポートを主とする委託料で増加、前年度比 59,592 千円（4.59%）増の 1,357,291 千円を計上。

さらに、減価償却費においては、前年度比 12,565 千円（2.07%）増の 618,467 千円を計上し、医業費用は、前年度比 210,516 千円増加の 7,075,736 千円を計上した。

結果、医業損失は前年度比 242,975 千円の大幅悪化の 484,899 千円となった。

医業外収支は、医業外収益として他会計負担金 174,243 千円（前年度比 15,081 千円減、これは償還利子、高度医療経費の減に伴うもの）、他会計補助金 148,902 千円（ほぼ前年並み）、また、26 年実施の会計基準の見直しにより長期前受金戻入 37,205 千円（資本剰余金に計上していた補助金等のうち、未償却相当分を負債勘定の長期前受金に、償却相当分を未処分利益剰余金に移行するが、長期前受金に計上した未償却相当分のうち、当年度償却分を長期前受金戻入として収益計上、前年度比 1,799 千円減）と資本費繰入収益 361,728 千円（従来、資本金収入に計上されていた建設改良費に充てた企業債の元金償還に対する一般会計からの繰入金の当年度の収益として収益的収入に計上、前年度比 8,694 千円増）が計上されている。

医業外費用としては、支払利息が減少、雑損失も減少、前年度比 11,857 千円減少の 425,875 千円を計上した。

結果、経常利益は、前年度比 241,394 千円減と大幅悪化の赤字の 134,610 千円となった。特別利益、特別損失の収支は損失の 4,915 千円計上。

以上の結果、当年度純利益は赤字の 139,525 千円（前年度比 236,366 千円悪化）に転落した。

上記の通り最終利益は赤字の 139,525 千円であるが、医業外収益には資本費繰入収益 361,728 千円が算入されている。この資本費繰入収益は資本金の支出に計上されている 28 年度の企業債の償還元金 591,920 千円のうち建設改良に係る一般会計からの繰入金であり、会計基準の変更以前は資本金収入に計上されていたものを敢えて収益的収入に計上したもので、企業債の償還費用として使われており、設備更新などの事業の財源として活用できないものであることは銘記しなければならない。

また、当年度未処理欠損金は 3,489,545 千円と拡大している。

収益力をみると、平成 27 年度の全国統計によれば、自治体病院の 56.3%が単年度赤字を計上、76.6%が累積欠損金を計上している状況にあり、医療機器の償却期間は概ね 6 年から 7 年にて、28 年度も器械備品償却負担は 225,495 千円に上り、さらに開院時の設備投資に伴う償却負担が重く（平成 28 年度の減価償却費 618,467 千円）、会計基準の

見直しにより減額したとはいえ、累積欠損金は3,489,545千円を計上している。

ついで、分析比率をみると、総収支比率 98.14%、経常収支比率 98.21%、医業収支比率 93.15%と、いずれも前年度比 3.18 ポイント、3.25 ポイント、3.33 ポイント悪化しており、類似団体（27 年度）では、総収支比率 101.7%、経常収支比率 102.6%、医業収支比率 95.6%である。また、当病院の総収支比率、経常収支比率には会計基準見直し効果が含まれている。

繰入金について、損益勘定における一般会計・国民健康保険特別会計からの平成 28 年度繰入金は 789,023 千円（前年度比 14,139 千円減）を確保している。

施設利用率をみると、病床利用率は 83.92%で前年度比 1.26 ポイント改善、一日平均入院患者数は 251.8 人（前年度比 1.53 人増）、一日平均外来患者数は 613.3 人（前年度比 11.9 人減）、であり、類似団体平均（27 年度）では、病床利用率 77.2%、一日平均入院患者数 251 人、一日平均外来患者数 584 人で、同レベルを上回っている。また、救急受け入れ件数は 7,806 件で、前年度比 675 件下回った（南奈良総合医療センターの影響を受け）。

財政状態をみると、短期の支払い能力を示す流動比率は、100.32%（前年度比 9.84 ポイント減、不良債務比率は△0.09%（前年度比 2.78 ポイント減）、一方長期健全性を示す自己資本比率は 1.09%（前年度比 1.57 ポイント減）、キャッシュフローは最終的に 23 百万円の資金不足の状態にて、経営状態は悪化している。

個別にみると

- (1) 設備更新工事については、1 者特命随意契約で対応しているが、今後は入札対応されたい。

最後に、診療科別の収益状況を明確化し、具体的課題を経営指導する必要があるとともに、医業収入の大幅な改善が期待できなければ、適正な人員配置により給与費の改善を図ること及び経費のうち効果が期待できない委託料については、廃止をも検討する必要があるものと思慮する。

病院事業業務実績比較表

区 分			単位	平成28年度	平成27年度	前年度比較		摘 要
						増 減	増減率(%)	
病 床 数			床	300	300	0	0.00	
患 者 数	外 来	年 間	人	149,042	151,921	△ 2,879	△ 1.90	
		1 日平均	人	613.3	625.2	△ 11.9	△ 1.90	
	入 院	年 間	人	91,892	90,765	1,127	1.24	
		1 日平均	人	251.8	248.0	3.8	1.53	
	合 計	年 間	人	240,934	242,686	△ 1,752	△ 0.72	
		1 日平均	人	865.1	873.2	△ 8.1	△ 0.93	
病 床 利 用 率			%	83.92	82.66	1.26	—	$\frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延病床数}}$
外来・入院患者比率			%	162.19	167.38	△ 5.19	—	$\frac{\text{年間延外来患者数}}{\text{年間延入院患者数}}$
外来患者1人1日 外 来 収 益			円	11,247	11,001	246	2.24	$\frac{\text{外来収益}}{\text{年間延外来患者数}}$
入院患者1人1日 入 院 収 益			円	49,793	50,542	△ 749	△ 1.48	$\frac{\text{入院収益}}{\text{年間延入院患者数}}$
患者1人1日 医 業 収 益			円	27,355	27,292	63	0.23	$\frac{\text{医業収益}}{\text{年間患者数}}$
患者1人1日 医 業 費 用			円	29,368	28,288	1,080	4.51	$\frac{\text{医業費用}}{\text{年間患者数}}$
医業収益に対する 人件費の割合			%	57.36	54.17	3.19	—	$\frac{\text{給与費}}{\text{医業収益}}$
医師1人1日 患 者 数			人	17.66	18.19	△ 0.53	△ 4.66	$\frac{\text{1日平均患者数}}{\text{医師数}}$
内 訳		外 来	人	12.52	13.02	△ 0.50	△ 5.79	
		入 院	人	5.14	5.17	△ 0.03	△ 0.54	
職 員 数 (正職員)	医 師		人	49	48	1	2.08	
	看 護 師		人	180	191	△ 11	△ 5.76	
	医 療 技 術 員		人	76	62	14	22.58	
	事 務 員		人	15	12	3	25.00	
	そ の 他 職 員		人	0	0	0	—	
	合 計		人	320	313	7	2.24	

平成28年度 橋本市病院事業キャッシュ・フロー計算書
(平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで)

(単位：円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△ 139,525,913
減価償却費	618,467,510
長期前払消費税償却額	33,179,033
減損損失	0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 531,936
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,222,111
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	73,611,332
長期前受金戻入額 (△)	△ 37,205,685
受取利息及び受取配当金 (△)	△ 22,294
支払利息	166,179,718
固定資産除却損	2,537,879
固定資産売却損	0
固定資産売却益 (△)	0
未収金の増減額 (△は増加)	44,995,711
未払金の増減額 (△は減少)	64,105,601
たな卸資産の増減額 (△は増加)	519,526
資本費繰入収益	△ 361,728,000
その他流動資産の増減額 (△は増加)	225,000
その他流動負債の増減額 (△は減少)	△ 1,567,785
その他の増減	78,000
小計	465,539,808
利息及び配当金の受取額	22,294
利息の支払額 (△)	△ 166,179,718
業務活動によるキャッシュフロー	299,382,384

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出 (△)	△ 338,057,000
有形固定資産の売却による収入	0
無形固定資産の取得による支出 (△)	0
無形固定資産の売却による収入	0
国庫補助金等による収入	0
敷金の回収による収入	0
敷金の支払による支出 (△)	△ 1,204,000
看護師奨学金の回収による収入	0
看護師奨学金の支払による支出 (△)	△ 6,000,000
専門認定看護師修学資金の支払による支出 (△)	△ 968,760
一般会計および他の特別会計からの繰入金による収入	361,728,000
投資活動によるキャッシュフロー	15,498,240

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充当する企業債の収入	259,900,000
建設改良企業債の償還による支出 (△)	△ 587,098,458
長期借入金の返済による支出 (△)	△ 4,820,581
ファイナンス・リース債務の返済による支出 (△)	△ 6,285,097
他会計からの出資による収入	0
一時借入による収入	500,000,000
一時借入の返済による支出	△ 500,000,000
財務活動によるキャッシュフロー	△ 338,304,136

IV 資金増加 (又は減少額) △ 23,423,512

V 資金期首残高 957,506,543

VI 資金期末残高 934,083,031

病院事業損益計算書年度比較表 (税抜き)

費 用

(単位:円・%)

科 目	借		方			
	平成28年度		平成27年度		前年度比較	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	増減額	増 減 率
医 業 費 用	7,075,736,765	94.26	6,865,220,265	93.88	210,516,500	3.06
給 与 費	3,780,797,690	50.37	3,587,627,155	49.06	193,170,535	5.38
材 料 費	1,301,672,878	17.34	1,357,888,515	18.57	△ 56,215,637	△ 4.13
経 費	1,357,291,411	18.08	1,297,699,016	17.75	59,592,395	4.59
減 価 償 却 費	618,467,510	8.24	605,902,240	8.29	12,565,270	2.07
資 産 減 耗 費	0	0.00	0	0.00	0	—
研 究 研 修 費	17,507,276	0.23	16,103,339	0.22	1,403,937	8.71
医 業 外 費 用	425,875,853	5.67	437,733,765	5.99	△ 11,857,912	△ 2.70
支 払 利 息 等	166,179,718	2.21	175,260,463	2.40	△ 9,080,745	△ 5.18
雑 損 失	226,226,134	3.01	228,980,157	3.13	△ 2,754,023	△ 1.20
諸 会 費	179,856	0.00	203,000	0.00	△ 23,144	△ 11.40
研 修 指 導 費	111,112	0.00	111,112	0.00	0	0.00
長期前払消費税償却	33,179,033	0.44	33,179,033	0.45	0	0.00
特 別 損 失	4,972,206	0.07	10,008,797	0.14	△ 5,036,591	△ 50.32
過年度損益修正損	2,137,032	0.03	7,714	0.00	2,129,318	27,603.29
その他特別損失	297,295	0.00	305,720	0.00	△ 8,425	△ 2.75
固定資産除却損	2,537,879	0.03	7,976,396	0.11	△ 5,438,517	△ 68.18
固定資産売却損	0	0.00	1,718,967	0.02	△ 1,718,967	△ 100.00
過年度賞与等	0	0.00	0	0.00	0	—
費 用 計	7,506,584,824	100.00	7,312,962,827	100.00	193,621,997	2.64
当 年 度 純 利 益	△ 139,525,913	—	96,840,289	—	△ 236,366,202	△ 244.07
合 計	7,367,058,911	—	7,409,803,116	—	△ 42,744,205	△ 0.57

収 益

(単位:円・%)

科 目	貸		方			
	平成28年度		平成27年度		前年度比較	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	増減額	増 減 率
医 業 収 益	6,590,837,718	89.46	6,623,295,614	89.39	△ 32,457,896	△ 0.49
入 院 収 益	4,575,553,074	62.11	4,587,464,051	61.91	△ 11,910,977	△ 0.25
外 来 収 益	1,676,299,089	22.75	1,671,288,180	22.56	5,010,909	0.29
その他医業収益	229,118,731	3.11	239,265,195	3.23	△ 10,146,464	△ 4.24
他会計負担金	94,083,000	1.28	101,229,000	1.37	△ 7,146,000	△ 7.05
他会計補助金	10,009,824	0.14	9,779,188	0.13	230,636	2.35
国・(県)補助金	5,774,000	0.08	14,270,000	0.19	△ 8,496,000	△ 59.53
医 業 外 収 益	776,164,193	10.54	786,442,502	10.61	△ 10,278,309	△ 1.30
受取利息	22,294	0.00	217,648	0.00	△ 195,354	△ 89.75
国・(県)補助金	3,134,000	0.04	3,666,000	0.05	△ 532,000	△ 14.51
その他医業外収益	50,929,214	0.69	51,466,059	0.69	△ 536,845	△ 1.04
他会計負担金	174,243,000	2.37	189,324,000	2.56	△ 15,081,000	△ 7.96
他会計補助金	148,902,000	2.02	149,730,000	2.03	△ 828,000	△ 0.55
長期前受金戻入	37,205,685	0.51	39,004,795	0.53	△ 1,799,110	△ 4.61
資本費繰入収益	361,728,000	4.91	353,034,000	4.77	8,694,000	2.46
特 別 利 益	57,000	0.00	65,000	0.00	△ 8,000	△ 12.30
その他特別利益	57,000	0.00	65,000	0.00	△ 8,000	△ 12.30
過年度損益修正益	0	0.00	0	0.00	0	—
固定資産売却益	0	0.00	0	0.00	0	—
収 益 計	7,367,058,911	100.00	7,409,803,116	100.00	△ 42,744,205	△ 0.57
合 計	7,367,058,911	—	7,409,803,116	—	△ 42,744,205	△ 0.57

病院事業貸借対照表年度比較表 (税抜き)

資産の部

(単位:円・%)

科 目	借		方			
	平成28年度		平成27年度		前年度比較	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	増減額	増 減 率
固定資産	8,589,611,710	81.13	8,897,644,372	81.15	△ 308,032,662	△ 3.46
有形固定資産	8,315,957,016	78.55	8,598,905,405	78.43	△ 282,948,389	△ 3.29
土 地	699,033,176	6.60	637,033,176	5.81	62,000,000	9.73
建 物	5,538,161,515	52.31	5,701,374,584	52.00	△ 163,213,069	△ 2.86
建物付属設備	1,051,834,168	9.93	1,214,000,275	11.07	△ 162,166,107	△ 13.35
構 築 物	14,330,060	0.14	14,429,060	0.13	△ 99,000	△ 0.68
器械及び備品	982,755,240	9.28	995,163,404	9.08	△ 12,408,164	△ 1.24
車 両	3,777,388	0.04	5,021,590	0.05	△ 1,244,202	△ 24.77
リ ー ス 資 産	22,439,528	0.21	28,257,375	0.26	△ 5,817,847	△ 20.58
そ の 他 有 形 固 定 資 産	3,625,941	0.03	3,625,941	0.03	0	0.00
無形固定資産	0	0.00	0	0.00	0	—
電 話 加 入 権	0	0.00	0	0.00	0	—
投 資	273,654,694	2.58	298,738,967	2.72	△ 25,084,273	△ 8.39
敷 金	6,310,500	0.06	5,184,500	0.05	1,126,000	21.71
出 資 金	2,207,000	0.02	2,207,000	0.02	0	0.00
長期前払消費税	245,502,914	2.32	278,681,947	2.54	△ 33,179,033	△ 11.90
看護師奨学金	15,130,000	0.14	9,130,000	0.08	6,000,000	65.71
専門認定看護師修 学 資 金	4,504,280	0.04	3,535,520	0.03	968,760	27.40
流動資産	1,997,625,345	18.87	2,066,257,158	18.85	△ 68,631,813	△ 3.32
現金及び預金	932,083,031	8.80	955,506,543	8.72	△ 23,423,512	△ 2.45
小 口 現 金	2,000,000	0.02	2,000,000	0.02	0	0.00
未 収 金	1,032,574,657	9.75	1,077,570,368	9.83	△ 44,995,711	△ 4.17
貸倒引当金	△ 2,457,533	△ 0.02	△ 2,989,469	△ 0.03	531,936	△ 17.79
貯 蔵 品	33,425,190	0.32	33,944,716	0.31	△ 519,526	△ 1.53
前 払 金	0	0.00	225,000	0.00	△ 225,000	皆減
未経過保険料	0	0.00	0	0.00	0	—
資 産 合 計	10,587,237,055	100.00	10,963,901,530	100.00	△ 376,664,475	△ 3.43

負債・資本の部

(単位:円・%)

科 目	貸		方			
	平成28年度		平成27年度		前年度比較	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	増減額	増 減 率
固定負債	8,480,979,388	80.11	8,796,471,960	80.23	△ 315,492,572	△ 3.58
国・(県)貸付金	24,589,200	0.23	29,433,883	0.27	△ 4,844,683	△ 16.45
企 業 債	8,334,465,458	78.72	8,712,783,572	79.47	△ 378,318,114	△ 4.34
リ ー ス 債 務	15,059,398	0.14	21,000,505	0.19	△ 5,941,107	△ 28.29
引 当 金	106,865,332	1.01	33,254,000	0.30	73,611,332	221.36
流動負債	1,991,285,004	18.81	1,875,725,309	17.11	115,559,695	6.16
国・(県)貸付金	4,844,683	0.05	4,820,581	0.04	24,102	0.49
一 時 借 入 金	500,000,000	4.72	500,000,000	4.56	0	0.00
企 業 債	638,218,114	6.03	587,098,458	5.35	51,119,656	8.70
リ ー ス 債 務	5,941,107	0.06	6,285,097	0.06	△ 343,990	△ 5.47
引 当 金	174,395,493	1.65	172,173,382	1.57	2,222,111	1.29
未 払 金	561,757,400	5.31	497,651,799	4.54	64,105,601	12.88
未 払 費 用	74,218,521	0.70	68,856,187	0.63	5,362,334	7.78
その他流動負債	31,909,686	0.30	38,839,805	0.35	△ 6,930,119	△ 17.84
預 り 金	28,865,386	0.27	35,475,005	0.32	△ 6,609,619	△ 18.63
未 払 消 費 税	3,044,300	0.03	3,364,800	0.03	△ 320,500	△ 9.52
繰延収益	164,517,281	1.55	201,722,966	1.84	△ 37,205,685	△ 18.44
長 期 前 受 金	340,683,803	3.22	340,683,803	3.11	0	0.00
長期前受金収益化累計額	△ 176,166,522	△ 1.66	△ 138,960,837	△ 1.27	△ 37,205,685	26.77
資 本 金	2,802,467,550	26.47	2,802,467,550	25.56	0	0.00
自 己 資 本 金	2,802,467,550	26.47	2,802,467,550	25.56	0	0.00
剰 余 金	△ 2,852,012,168	△ 26.94	△ 2,712,486,255	△ 24.74	△ 139,525,913	5.14
資 本 剰 余 金	637,033,176	6.02	637,033,176	5.81	0	0.00
受贈財産評価額	637,033,176	6.02	637,033,176	5.81	0	0.00
国・(県)補助金	0	0.00	0	0.00	0	—
他 会 計 補 助 金	0	0.00	0	0.00	0	—
寄 附 金	0	0.00	0	0.00	0	—
その他資本剰余金	0	0.00	0	0.00	0	—
利 益 剰 余 金	△ 3,489,045,344	△ 32.96	△ 3,349,519,431	△ 30.55	△ 139,525,913	4.16
減 債 積 立 金	500,000	0.00	500,000	0.00	0	0.00
当年度未処分利益剰余金	△ 3,489,545,344	△ 32.96	△ 3,350,019,431	△ 30.55	△ 139,525,913	4.16
(当年度純利益)	△ 139,525,913	—	96,840,289	—	△ 236,366,202	△ 244.07
負債・資本合計	10,587,237,055	100.00	10,963,901,530	100.00	△ 376,664,475	△ 3.43